

科目名	(一般必修)実用英語I		英文表記	Practical English I		2014年3月5日			
科目コード	6001								
教員名: 星野恵里子、角田キャティ、名嘉山リサ 技術職員名:						作成			
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科			専1	必	学修	2単位	演習	後期	
科目目標	本科5年間で身につけた基礎力を基に、実践で役立つような英語運用能力を養成する。								
総合評価	評価: TOEIC IPまたは公開テストの得点40% + 小テスト20% + プレゼンテーション30% + 読書記録手帳10% 学年評価は60%以上を合格とする。								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法		目標割合		
	①	語彙、文法、読解力を身につけ、TOEICに対応できる英語力を養成する。(機C-5,情C-1,メC-3,生C-2)			⇒	小テスト、外部評価試験(TOEIC IPまたは公開テスト)で評価する。	60%		
	②	自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができるようにし、毎分120語程度の速度で約2分間の口頭説明や質疑応答ができる。またその内容を聴いて理解できる。(機C-5,情C-1,メC-3,生C-2)			⇒	プレゼンテーションで評価する。	30%		
	③	毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。(機C-5,情C-1,メC-3,生C-2)			⇒	読書記録手帳で評価する。	10%		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	◎				JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-3	C-2
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目		0	20	0	80	100			
基礎的理解	①③		10		20	30			
応用力(実践・専門・融合)	②				20	20			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	②				20	20			
主体的・継続的学修意欲	①③		10		20	30			
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>TOEICテスト問題集などを用い、英文法を英文読解へ応用する力をつける。</li> <li>単語テストを実施し、語彙力をつける。</li> <li>英語を聴いて理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。</li> <li>週に5000語以上(半期で75000語以上)の多読を行い、読書記録簿を提出すること。</li> <li>本校で毎年行っているTOEIC IP一斉テストを受験すること。(受験料は自動引き落とし。)そのスコアが思わしくなかった場合は、本校で年に数回実施の希望者テストあるいはTOEIC公開テストを受験し、スコアを差し替えることが可能。(ただし2013年3月以降のスコアに限る。スコアレポートを後期期末試験開始前日までに提出すること。)</li> </ul>								
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>Practical Grammar for the TOEIC Test (南雲堂)</li> <li>「速読速聴・英単語 Core1900 ver.4」(Z会出版)</li> </ul>								

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験				
16	授業のイントロダクション、英文法(名嘉山)	2	授業の概要説明 問題集の解説・解答により、語彙、文法、読解力を身につけ、毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようにし、TOEICに対応できる英語力を養成する。	問題集予復習 TOEIC対策	
17	英文法(名嘉山)	2	小テスト1(Ch1,2)を実施し、語彙力を身につける。 問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
18	英文法(名嘉山)	2	小テスト2(Ch3,4)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
19	TOEIC IPテスト	2	TOEIC IP / TOEIC公開テスト受験	TOEICテスト 対策	
20	英文法(名嘉山)	2	小テスト3(Ch5,6)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
21	英文法(名嘉山)	2	小テスト4(Ch7,8)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
22	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーションなどを行い、自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができるようにし、毎分120語程度の速度で約2分間の口頭説明や質疑応答ができるようにする。またその内容を聴いて理解できるようにする。	オーラルテスト 対策	
23	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
24	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
25	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
26	オーラルコミュニケーション(角田)	2	リスニング、会話、プレゼンテーション	オーラルテスト 対策	
27	英文法(星野)	2	小テスト5(Ch9,10)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
28	英文法(星野)	2	小テスト6(Ch11,12)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
29	英文法(星野)	2	小テスト7(Ch13,14)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
30	英文法(星野)	2	小テスト8(Ch15,16)、問題集の解答・解説	小テスト対策 問題集予復習 TOEIC対策	
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
① プレゼンテーション準備				各3時間×5回	
② 小テスト対策、問題集の予習復習、TOEIC IP対策				各3時間×10回	
③ 多読				各1時間×15回	

備考欄

(共通記述)

・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。

(各科目個別記述)

・ この科目の主たる関連科目は実用英語Ⅱ

その他必要事項は各コースで決める。

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)